

## 自動麻酔記録(AIMS)とスマートポンプの連携についての研究に関する情報公開

### 1. 研究の対象

対象は 2018 年から 2019 年に当院でアルチバ、レミフェンタニルを使用し麻酔科管理で行った全身麻酔症例。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的:

重症系部門において自動麻酔記録とスマートポンプの連携が、実臨床においてどのような効果をもたらしているかを検討します。

ORSYS に記録されたスマートポンプの操作に関するデータを比較検討し、連携の重要性と医療従事者への恩恵、そしてデータの正確性向上を示します。

方法:

データは、自動麻酔記録 ORSYS から得られるスマートポンプによるアルチバ、レミフェンタニルの開始、変更、薬剤投与量変更などについて、連携による自動入力と手入力の群に分け比較検討します。解析には SPSS(IBM 社製)を使用する予定です。

#### 研究期間

実施承認日～2021 年 9 月 30 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

#### 情報

自動麻酔記録 ORSYS から得られる数値、時刻など。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 6 5 名古屋大学医学部附属病院  
麻酔科 手術部 安藤 貴宏 052-744-2340 内線 3744

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 手術部 安藤 貴宏